

八千代市

がん検診 愛する家族への贈りもの

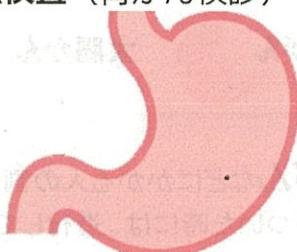
令和4年度の八千代市がん検診等の受診券は、
令和4年4月末に送付しています。

受診期間は令和5年1月末まで



胃カメラ・胃バリウム検査（胃がん検診）

※前年度に胃カメラを受診した方は、今年度は胃がん検診の受診券はありません（胃カメラの受診機会は隔年）。



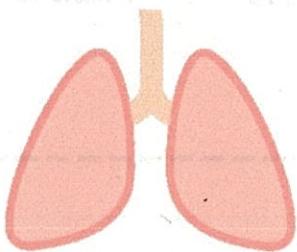
便検査（大腸がん検診）

2日分の便を採取し、便中の血液の有無を検査。



胸部レントゲン検査（肺がん検診）

肺全体のレントゲン撮影。
場合により、3日間の痰を採取し、がん細胞の有無を調べることもあります。



子宮細胞診（子宮頸がん検診）

※女性のみ

※2年に1度

マンモグラフィ・超音波検査（乳がん検診）

※女性のみ ※2年に1度

※40代以上はマンモグラフィ

※30代は超音波



検査費用の約90%を市が負担します

40歳代女性（胃がん・大腸がん・肺がん・マンモグラフィ・子宮頸がん） 38,509円 → 3,200円

40歳代男性（胃がん・大腸がん・肺がん） 21,635円 → 2,000円

50歳以上男性（胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん） 23,435円 → 2,400円

八千代市がん検診
詳細はこちら



がん検診は不要不急ではなく「必要な外出」です。

新型コロナウィルスの影響により、がん検診受診者数が減っており、がんの早期発見の機会が減っています。がんは早期に発見して治療すれば治る確率が高く、症状がないうちに定期的に検診を受けることが大切です。

自分のため、家族のため、ぜひ「がん検診」を受けてください。

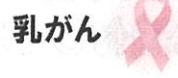
性別・年齢別のがん検診のご案内

女性の方へ

20代 30代

20歳代から**子宮頸がん**にかかる人が急増します。※1
早期のうちは自覚症状がほとんどありません。妊娠中の方は、妊婦検診で受けられます。

・あなたに受診して欲しいがん検診・

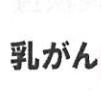


★30代偶数年齢(R5年4月1日時点の年齢)の方は、乳がん検診(超音波)も併せてお受けください。
妊娠中・授乳中も受検可能です。

40代

40代女性の一番なりやすいがんは、**乳がん**です。※2 早期発見のためには、日頃からご自分の乳房を見て触って変化がないか意識することを習慣づけると共に、マンモグラフィによる検査を定期的に受けることが大切です。

・あなたに受診して欲しいがん検診・



50代

50歳をすぎると、**大腸がん**や**胃がん**などにかかる人の割合が増えてきます。※3
早期だと自覚症状がないため、気がついた時には、進行している場合も…
「**早期発見・早期治療**」が大切です。

・あなたに受診して欲しいがん検診・



男性の方へ

40代

がんは高齢者だけの病気ではありません。40代はがんになる人が増え始める年代。特に**胃・大腸・肝臓**等の消化器系のがんになる割合が多くを占めます。※4
働き盛りの皆さんは、検診によって**早期発見・早期治療**をすることが大切です。

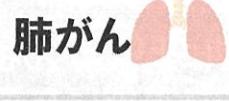
・あなたに受診して欲しいがん検診・



50代

大腸がんの罹患率は、50代から増加しはじめ、高齢になるほど高くなります。※5
早期だと自覚症状がないため、気づいたときには進行している場合も…
「**早期発見・早期治療**」が大切です。

・あなたに受診して欲しいがん検診・



※1・2・3・4・5 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)より

八千代市へ転入された方・受診券を紛失された
方はこちらから受診券の発行申請ができます。



問い合わせ先 八千代市保健センター
TEL:047-483-4646 fax:047-482-9513